

とがまち

市報 お知らせ版

発行/十日町市役所 〒948 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地 TEL 0257-57-3111
編集/総務課文書広報係(毎月25日発行)

平成4年
1/25
195号



イラストレーション

懐かき歳時季

⑩

— 十 二 講 —

山の神様のお祭りが十二講である。この神は春、里に降りて田の神になり、秋には再び山に帰って山の神となる。2月12日の早朝年男は腰にカラコ団子をさげ、手に弓と矢3本を持って山に入る。まず鎮守様にカラコ団子を供え、つづいて神の宿る山に向って「カラスのまなくすってん」と呪文を唱えながら力をこめて弓を射る。一連の行事はすべて男手で執り行うのが習わしであった。

2月の土曜閉庁は、8日と22日です。

ふるさと創生の
福祉版

地域福祉基金を有効に活用

地域ぐるみで温かい

福祉のまちに



◆フォーラムや提言募集の問い合わせ
◆地域福祉基金の寄付の受付

市社会福祉事務所福祉係
(☎57-3111 内線134)

人口の高齢化が急速に進み、国はゴールドプランを立て、地域の実情に合った福祉社会づくりを地方にゆだねました。市では昨年九月、国の援助による地域福祉基金を設置し、これを財源に十日町市に合った福祉社会を探るため、フォーラムや提言募集を計画しました。また、基金を幅広く有効に活用するための寄付活動も行っていますので、市民の皆さんの積極的なご協力をお願いします。

地域福祉基金を設置

地域の実情に合った福祉社会に

長寿・福祉社会に向け

国は高齢化社会を国民が生きがいを持ち、安心して生涯を過ごせ、明るく活力のある長寿・福祉社会に築き上げるため、平成二年度より「高齢者保健福祉推進十か年戦略」を策定し、ゴールドプランを展開しています。これは、高齢者や障害者に対する在宅福祉サービス、施設福祉サービスなど住民に最も身近な市町村で、きめ細かく、計画

的にサービスが提供できる体制をつくることをねらいとしています。そして、地域を基礎にした福祉対策を行うための基盤整備を進めるため、老人福祉法などの法改正を行いました。

こういう背景のもとに国は、市町村に対して地域の実情に即し、住民の創意と工夫を生かして、独自に計画を進めるための財政援助をしました。これがふるさと創生の福祉版ともいえる地域福祉基金です。この基金を

活用して、在宅福祉の向上、健康・生きがいづくり、ボランティア活動等を活発化させるため、各種民間団体を育成し、地域の実情に合った福祉社会を目指すことにしています。

十日町ならではの計画

市では国の援助をもとに、昨年九月に一億円の目標で基金を設置し、現在、約六、二〇〇万円を積み立てています。

この基金の運用益（利子）を高齢化社会に対応した地域の保健・福祉の増進に役立てるため今年、三ページの内容で「地域・保健福祉フォーラム―明日の在宅福祉を考える―」を開催するとともに「明日の十日町の地域福祉のために」の提言募集を行います。

この提言を具体的に事業化し、明年度策定する十日町市老人保健福祉計画に反映させるとともに、その実現を図るため、地域福祉基金を活用することになっています。

福祉基金にご寄付を

基金は、十日町市の出資金を元になっていますが、基金の増額のため、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

地域福祉基金設置記念事業 地域福祉フォーラム 「明日の在宅福祉を考える」

第一回 映画会

- とき 二月二十九日(土)
- 第一回 午後二時上映
- 第二回 午後六時三十分上映
- ところ 市民会館(学校町二)
- 映画 「病院はきらいだ」
- 岩波映画 時枝俊江監督
- 入場料 五〇〇円(入場料収入はすべて地域福祉基金に積立てます)

映画 たいい談

- とき 三月六日(金)
- 午後六時三十分
- ところ 市民会館(学校町一)
- テーマ 「病院はきらいだ」

第三回 シンポジウム

- とき 三月十五日(月)午後二時三十分～四時三十分

時枝俊江監督プロフィール

1929年韓国釜山市生まれ。1950年東京女子大学卒業後、1951年岩波映画に入社。1957年第一作「町の政治」勉強するおかあさん」以来、記録・教育・文化映画の領域で多数の作品を世におくり『時代の証言者』としての役割を果たし続け、毎日映画コンクール文化映画賞など数多くの賞を受賞。現在はフリーランサーとして活躍中。

映画「病院はきらいだ」解説

時枝さんがメガホンを取り、佐久病院(長野県)を中心にした在宅ケア委員会の活動を映画化した2時間17分の長編。タイトルは、巡回医師に「病院に行くか」と問われた95歳のケサイチさんの言葉。「病院はきらいだ」から。在宅ケアを通じて築かれた「人間ネットワーク」を描いたヒューマンドキュメントである。

- ところ 市民会館(学校町一)
- テーマ 「明日の十日町市在宅福祉のために」

- パネラー ▼三浦保夫氏(県民生部次長) ▼井上千津子氏(新潟医療技術短大講師) ▼近藤哲雄氏(市助役) ▼池田作三氏(市社協会長) ▼中山康夫氏(中条病院院長) ▼山口和子氏(三好園後援会常務理事)

明日の十日町の地域福祉のために

地域福祉づくりの一環として、広く市民の皆さんから、明日の十日町の地域福祉のあり方についての提言を募集します。ふるってご応募ください。

- 募集期間 二月三日(月)～三月二日(月)まで。(当日消印有効)

- 応募方法 四百字詰原稿用紙五枚程度。(作品には、題名・住所・氏名・年齢を明記)

- 応募資格 十日町市の地域福祉のあり方に関心のある方はどなたでも応募できます。

- 応募条件 ①未発表の作品に限ります ②版權は主催者に帰属します ③作品は返却いたしません

- コーディネーター 松田鐵夫氏
- 入場料 無料

※第四回は「提言を実現するために」、行政をはじめ、公民館の講座や社会福祉協議会、民生児童委員協議会、各種団体など分散方式で、募集した提言と三回の事業を、冊子にまとめて勉強会を開きます。

- 賞 ▼入賞五点：賞状と副賞一万円 ▼応募者全員に参加賞
- 発表 三月中旬
- 応募先 社会福祉事務所福祉係(〒948 十日町市千歳町三 一三〇五7-3111内線134)



老人保健福祉計画に反映 老人保健福祉・心身障害者 実態調査を行います

市では、老人福祉法に基づき、迫り来る高齢化社会に備えて老人保健福祉計画を策定します。お年寄りや心身障害者の皆さんが、住み慣れた家庭や地域社会において、生活するうえでの意見や要望をじっくりと把握し、保健・医療・福祉等の計画の基礎資料といたします。

左記の対象者にアンケート調査を行いますので、該当したご家庭の方はご協力をお願いいたします。

調査対象

- ①六十五歳以上の高齢者(抽出)
- ②六十五歳以上の高齢者であって……(ア)ねたきり老人
- (イ)痴呆性老人 (ウ)ひとり暮らし老人
- ③心身障害者(手帳所持者全員)
- 調査期間 二月～三月の間
- 調査員 ▼民生児童委員 ▼市老人クラブ連合会役員
- 問い合わせ 社会福祉事務所社会係(☎内線136)へ。

博物館'92冬季特別展 2月8日(土)〜16日(日)

十日町の積雪期用具展

その2

春を待つ里



市民の皆さんのご協力で、博物館に収蔵し整理した「十日町の積雪期用具(三八八点)」が、昨年四月に国の重要有形民俗文化財に指定されました。これは、雪国・十日町の冬の暮らしに関する生活用具を網羅した一大コレクションです。このたびの特別展は、指定記念としてこのコレクションの内容を紹介し、広く市民に公開しようとするもので、三回に分けて企画された第二回目のものです。今回は「妻有の春は爆発的にやってくる」と形容されるこの地方の三月〜五月にかけての行事や人々の暮らしにスポットをあて、それにまつわる生活用具を多数展示します。雪まつりにあわせ、是非おでかけください。

〈展示内容〉

- ◇残雪の里
 - ◇雪を利用して―春本山と肥引き―
 - ◇雪を利用して―雪室―
 - ◇ウサギ祭り
 - ◇お彼岸の頃
 - ◇早春の日ざしをあびて
- ◆裁縫・洗濯用具
◆味噌仕込み用具

〈主な展示項目〉

- ◆雪室用具
- ◆春本山等用具
- ◆狩猟用具
- ◆ソリ及びソリ付属用具
- ◆民俗知識用具
- ◆娯楽・遊戯用具
- ◆信仰・儀礼用具



雪まつり

はくぶつかん広場 2月15・16日

縄文食をたべてみよう! ・ドングリコーヒ
・縄文クッキー他

火焰型土器のレプリカ(複製)を 中条地区公民館に展示



「地域づくりの一助に」と星名中条地区公民館長に手渡す生越教育長

博物館では、中条地区のまちづくり懇談会で要望のあった、笹山遺跡出土の火焰型土器のレプリカを一月十三日(月)、地元中条地区公民館に引き渡しました。引き渡し式には、樋口熊蔵振興会長や星名武男公民館長など五人が出席。お礼のあいさつをした樋口振興会長は「大切に保管し、地域の誇りとして継承しながら史跡公園構想の核としたい」と述べ、玄関入口のホールに展示しました。

緊急自動車に (消防車・救急車等) 進路を譲りましょう

緊急自動車が近づいてきたら、交差点やその付近では交差点を避けて、道路の左側に寄って一時停止することになっています。中には救急車と並行して走ったり、対面車道ではよくよく接近するまで左側へ寄らなかつたりする車が多く見受けられます。そのため、急ブレーキや急ハンドルで走ることがしばしばあり、患者さんに苦痛を与えることにもなります。

前方、後方、側方に気配りして運転し、緊急自動車が近づいてきたら速やかに進路を譲りましょう。

償却資産の申告は 1月31日までに

■償却資産とは 土地および家屋以外の事業のために用いることができる機械、器具、備品等を償却資産といい、固定資産税の対象となります。

■具体的には ①構築物(井戸、舗装、石垣など)②機械および装置(各種機械、大型特殊自動車など)③船舶④航空機⑤車両および運搬具(貨車、客車、トラックなど)⑥工具、器具、備品(各種工具、エアコン、オフコン、机、いすなど)などの事業用資産です。

■対象にならないのは 耐用年数1年未満の償却資産や取得価格が20万円未満の償却資産は原則として課税対象となりません。また、自動車、原動機付自転車のように自動車税、軽自動車税の課税対象になるものは除かれます。

■申告は 償却資産を所有している人は、賦課期日(1月1日)に所有している償却資産を、その年の1月31日までに申告しなければなりません。なお償却資産は期末(12月31日)残価の合計額が150万円未満の場合は課税されませんが、このような場合も申告はしなければなりません。

■問い合わせ 税務課固定資産税係(☎57-3111内線111)へ。

雪まつり臨時バス	雪まつり臨時列車
〈越後交通〉 15日(出) ・十日町行……定期増発運行 ・十日町発……カーニバル終了後 (20:10～20:30の間) ・上野方面……本町2バス停始発 ・湯沢・六日町・津南方面……高校入 口バス停始発 ・長岡・小千谷・水口方面……本町3 バス停始発 16日(日) ・十日町行・十日町発……定期増発運行 頸城自動車は15日・16日は定期運行のみ。 ※市内巡回バス100円 (小学生以下料無) 1日乗りほうだい	15日(出) ・新潟発12:57——十日町着15:04 (長岡発14:02・越後川口発14:30) ・越後川口発15:20——十日町着15:52 ・十日町発20:52——長岡着21:53 (越後川口発21:27) ・十日町発21:29——新潟着23:26 (越後川口発21:57・長岡発22:23) ・十日町発22:02——越後川口着22:29 ・十日町発21:28——長野着23:46 (森宮野原発22:10・飯山発23:02) 16日(日) ・新潟発8:10——十日町着10:27 (長岡発9:20・越後川口発10:00) ・十日町発16:57——新潟着19:39 (越後川口発17:30・長岡発18:11)



「雪国発」ウキウキ休暇宣言をテーマに、今年の雪まつりは2月14日・15日・16日の3日間盛大に行われます。市民の皆さんや遠来者から存分に楽しんでもらえる企画を進めていますので、今年もご協力をお願いします。詳しい内容は、2月上旬に囃託員さんを通して配布される当日パンフレットをご覧ください。

第43回

十日町雪まつり情報

白い愛の祭典



2月14日(金)午後7時～9時
(コミュニティ広場・十高)

フライデーナイトカーニバル

雪まつりのオープニングを飾る華やかなショー
 ■出演 岡崎裕美
 (ひろみおねえさん)
 津軽三味線・雪まつり音頭・スノーピクス・小学生合唱

『いっぴく広場』へどうぞ

マルチテレビジョンでカーニバルを見ながらふるりの味覚に舌鼓
 ■とき 15日(出) 正午
 午後10時 16日(日)午前10時 午後4時
 ■ところ 市民体育館
 ■食事券 一枚1,500円(二日間有効)
 ■申し込み 雪まつり事務局で販売しています。

雪まつり事務局 (クロス10内)
 ☎57-3345
雪上カーニバル予約ゾーン入場券販売中
 *金額 1枚1,500円
 *販売 雪まつり事務局と商工観光課で販売しています。

美・地酒・人情を満喫 雪像見学ツアー

本夜の雪像見学コース
 (鉢方面・下条方面)
 ■とき 14日(金) 出発…午後6時 10時終了
 ■集合 クロス10
 ■会費 3,500円
 (食事、地酒、記念品付)
 ■定員 150人
 ※入賞作品廻りコース
 (約2時間行程)
 ■とき 15日(出) 出発…午後1時
 16日(日) 出発…午前9時
 ■集合 クロス10
 ■会費 1,500円
 ■定員 120人
 ■申し込み 共立観光(本町3 ☎52-4128)または雪まつり事務局へ会費を添えて申し込みください。

雪の里をウオークラリー

■とき 16日(日) 午前9時40分 午後2時
 ■集合 コミュニティ広場(十高グラウンド)
 ■参加費 無料
 ■資格 ①5人以内のグループ(少人数の場合調整) ②子どもは中学生以上の人が同伴
 ■申し込み 2月8日(出)までに雪まつり事務局へ。筆記用具を持参のこと。

第3回 ツマリアンボール選手権大会

■とき 16日(日)午前10時
 ■ところ コミュニティ広場(十高グラウンド)
 ■参加費 1,000円
 ■資格 4～8名以内のチームで、男子・女子の部があります。
 ■申し込み 2月6日(日)までに参加費を添えて、雪まつり事務局ツマリアンボール大会事務局へ。



妻有リウトラクイズ in 雪まつり
 最長10万内旅行券

■とき 16日(日)午前10時～午後3時 ■ところ コミュニティ広場(十高グラウンド)
 ■資格 3人1組で参加費500円
 ■申し込み 2月1日～16日までに、コミュニティ広場事務局へ。

コンピュータが
能力アップ最新鋭の機器を
計画導入

市では市民サービスの一層の向上を目指し、順次計画的にコンピュータやOA機器の導入を進めています。平成三年度には、住民票や各種証明書などを発行する市民課窓口事務（住民基本台帳関係事務）のコンピュータシステムの全面見直しと機能改善を行って、十月より本稼働させました。

また、十二月からは新たに印鑑証明事務についてもオンライン化を実施し、より鮮明な証明書が短時間に効率よく発行できるようにしました。これらは、平成二年度にこれからの市の

市民サービスの向上を図ります

コンピュータ利用のあり方についての答申に基づいて行われたものです。来年度以降、固定資産税や市民税（料）関係や水道、下水道関係システムの機能改善、新システムの導入についても段階的に取り組んでゆく計画となっています。現在、こうした大きな業務を処理するコンピュータは、クロス10内に設置されている汎用コンピュータによって処理されていますが、庁内にも各種のコンピュータが設置されています。本庁内には大きく分けて二系統のシステムが稼働しています。一つは財務会計を処理するシステムです。このシステ

ムは運用を開始してから今年度で満四年を経過しますが、予算編成から執行管理、決算までを一元管理し、今や財務処理には欠くべからざるものとなっています。

もう一つは「農家台帳システム」と呼ばれています。各農家の農地、人などに関する情報を一本化し、現在は水田農業確立対策（転作）業務をはじめとする多くの業務に活用されています。この他、庁内には土木設計積算や給与計算、債権管理といった業務にも小型のコンピュータ（パソコン）が活用されています。

これからの急速に進歩するコンピュータや各種OA機器の動きを見ながら、市の全体計画の中で順次導入し、一層の市民サービスの向上に努めます。

保護を最優先
国においては、昭和六十二年十二月に「個人情報保護」に関する法律を定めました。市ではこれよりも早く五十七年に、個人情報の保護に関する条例および規則を定めその徹底に努めてきたところです。今後その定めに基づいて「保護管理委員会」による定期審査や各主管課の課長等による安全管理対策など、個人情報の保護に万全を期してゆきます。

----- 処理内容の公表 -----

市のコンピュータ利用について理解し、より安心していただくため個人情報保護条例により、年一回コンピュータ処理の内容を公表することになっています。現在入力されている内容と利用している業務は、次のとおりです。

■住民登録内住民に関して入力されている内容
現住所情報＝郵便番号、行政区、地番、世帯主名等…10項目

個人情報＝個人氏名、性別、続柄、生年月日、本籍地、前住地、住民となった日等…28項目
選挙情報＝資格の有無、登録日等…10項目
印鑑登録情報＝登録の有無、登録日、登録番号等…16項目

児童手当情報＝資格の有無等…3項目
国保情報＝資格の有無、記号番号等…13項目
退職者医療情報＝退職区分、該当日等…8項目
国民年金情報＝資格の有無、加入年月日等…14項目

拠出・福祉年金情報＝資格の有無、決定年月日等…8項目

教育情報＝学校区、保護者名等…8項目

■住民登録外住民（法人、共有者、死亡者、市外者等）に関して入力されている内容

氏名または名称、事業所、規模、種別、資本金、決算日、設立年月日、住所、方書、納税管理人、共有者等…21項目

■これらを利用している業務

●住民票発行、印鑑証明発行 ●交通災害共済申込書 ●選挙人名簿、入場整理券 ●人口統計 ●住民検診票 ●入学児童、生徒の把握と関連業務 ●必要な年齢名簿の作成（保健、福祉、公民館、年金等） ●市県民税、固定資産税、軽自動車税、法人税及び国保の賦課と収納 ●税関係の証明書発行 ●下水道使用料業務 ●下水道受益者負担金業務 ●保育料業務 ●国民年金保険料業務

■そのほかコンピュータ処理している業務

◆上水道・簡易水道料業務 ◆市道台帳 ◆下水道台帳 ◆財務会計 ◆農家台帳 ◆農業所得 ◆農業集落排水料業務 ◆市有財産の管理

スーパー特急が走る
北越北線 ⑩

平成8年開業を目指す北越北線。スーパー特急の停車が期待される十日町駅は、JR十日町駅の西側に飯山線と平行するように高架式で建設されます。今回は高架下の利用計画のお話です。

ホームと駅舎

新駅のホームは地上約9mの最上部に位置し、8両程度のスーパー特急が停車できるよう約210mを計画しています。線路は上り下りの両線と通過線の3線を予定しています。

ホームは2層となり、二階は駅舎（駅務室・改札口・待合室・風防室）約50mが造られます。JR十日町駅とは、現在の跨線橋が新駅の駅舎に接続され、乗降客の便を図ります。

高架下の利用計画

高架下の一階は、おもに駐車場・駐輪場として利用し、駅舎を除く部分を「文化・うるおい拠点の創造」として4つのゾーンに分けて計画しています。

北側ゾーン

駅舎の北側約50mには一、二階吹き抜けのプラザ

ゾーンと二階にグルメゾーンを設けます。

みやげ物や地場産業コーナー、売店、観光案内、トラベルサービス、レストランや軽食、書店など、庶民好みのショッピング街構想となっています。

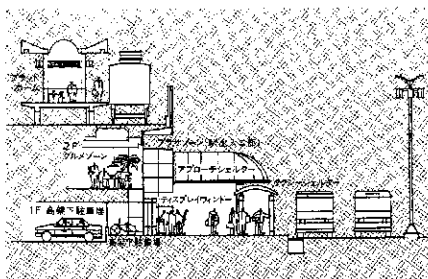
南側ゾーン

駅舎の南側、約50mには、二階リゾートゾーンと文化ゾーンを設けます。

リゾート指向の高級商店街（きもの販売・展示）やキャッシュコーナー、展示サロンや事務室、会議室を配置し、十日町らしさを創出する計画です。

事業主体と建設費

駅舎を除く高架下の駅ビル建設は約5億円を見込み、商工会議所などを中心に協議し、事業主体を決定する予定です。（地域開発室）



骨髄移植財団が 設立・登録を開始

『骨髄バンク』を応援ください

骨髄バンクの運用母体となる骨髄移植財団が、昨年12月18日に設立され、12月20日から公的「骨髄バンク」として、骨髄提供者の登録を始めました。

白血病や再生不良性貧血、先天性免疫不全症これら血液難病は、毎年約六千人の患者が新たに発症します。しかし、医学の進歩はめざましく、骨髄移植という画期的な治療法によって根治が望めるようになりました。

《骨髄とは》血液(赤血球、白血球、血小板)をつくる

ところで骨の内部にあります。脊髄とはちがいます。

《骨髄移植とは》患者の病んだ骨髄を薬などで空にし、そこに提供者(ドナー)からいただいた健康な骨髄

におきかえる治療法です。

《HLA型とは》赤血球の型にA B O型があるように白血球の型にもHLA型があります。この型が患者と提供者とが一致しないと骨髄移植は成功しません。

ただし、HLAは大変複雑で種類も多いため、同じ型の人を捜すのは容易ではありません。HLAの適合する確率は兄弟で四人に一人、他人では五百人〜一人に一人といわれ、患者の「いのち」を救うには大勢の方々の善意が必要です。

① 骨髄提供者の登録は

▼登録できる人

① 男女とも20歳〜50歳までの健康な人

② 男性45歳以上、女性40歳以上の人

③ 骨髄提供について家族の同意を得ている人

▼登録の手続き

① 骨髄移植推進財団にハガキで登録を申し込みます。

② 地域の骨髄データセンター(日赤血液センター)でHLA検査を行います。

③ 採血量は20cc程度

④ 登録確認の通知が届きます。(個人のHLA型はお知らせしません)

⑤ 経済負担などは

① 骨髄提供のための検査費

▼骨髄衛生課 ☎ 57-3111 内線138・139

パンフレット等の資料、登録申込用ハガキもあります。

▼お問い合わせ

▼骨髄移植推進財団(東京都新宿区新宿1-29-8 ☎ 03-35515041)

▼十日町保健所(☎ 57-2400)

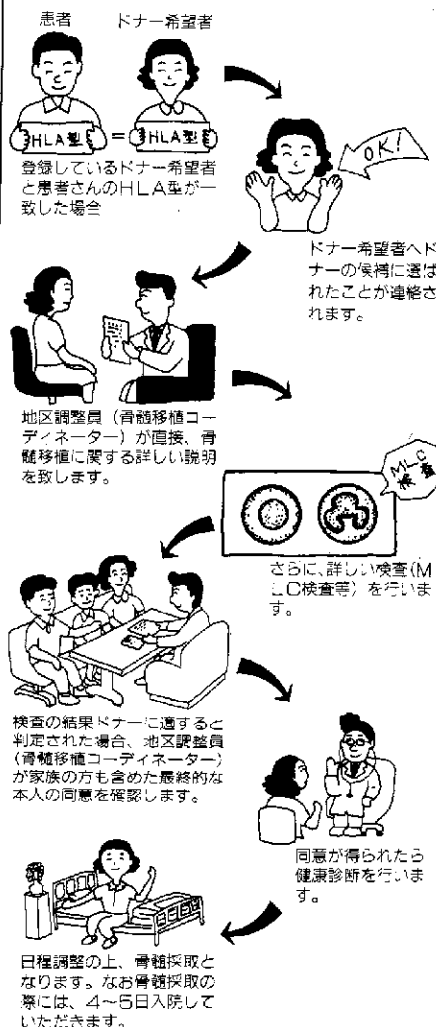
▼保健衛生課(☎ 57-3111 内線138・139)

パンフレット等の資料、登録申込用ハガキもあります。

※骨髄液採取は原則として全身麻酔をし、腸骨(腰の骨)より注射器で採取します。採取量は500〜1,000mlで採取に係る時間は1〜3時間程度、痛みはありません。

※ドナー(提供者)と患者さん(提供を受ける人)の接触は、プライバシーの保護の点で原則として行われません。

登録されてから提供まで



ボランティアでまちづくりに参加してみませんか。会では、四月からの運営委員を募集いたします。会員であれば、年齢・男女を問いません。会は、会報の編集を行う編集局(探検部、社会部、文化部、報道部)と、各種事業を行う事業局(営業部、福利・厚生部、まつり部、イベント部)で構成されています。意欲のある方、今すぐにも事務局へご連絡を。

雪まつりに「大好き屋」を開店

人々とのネットワークでまちづくりを目的に、より多くの人と交流をしよう、雪まつり期間中に今年も「大好き屋」をコミュニティ広場(十日町高校グラウンド)に開設します。

昨年は悪天候の雪まつりでしたが、心を込めたものでしたが店に立寄った多くの人達に大好評でした。今年も、焼ソバ、おでん、ナメコ汁、地酒、甘酒など「大好き屋」の味と盛りだくさんの催し物を用意しています。さらに、会員には福引きで豪華景品が当たるという企画もあります。

十日町の将来を話し合いたい方、居酒屋気分を味わいたい方、おまつりの好きな方、大好き十日町会に興味のある方など、大勢の方のおいでをお待ちしています。いつもにこやかな古澤店主以下、何よりも酒が大好きな人、どの店にも負けない味を追求する人、初対面でも旧知のごとく話のはずむ人、ミス大好き十日町会など、元気で愉快な面々が精一杯のサービスを心がけています。

平成4年度
運営委員を募集

大好き十日町会
アラルカルト

VOL.19

大好き十日町会
事務局
☎ 57-3111
内線 234



寄付ありがとう

1月15日届け出分まで(敬称略)

社会福祉事業へ＝岡村建治(北新田2・1,000円) 上村忠雄(太田島2・1万円…香典返し) 阿部(5,000円) うしとら会(代表桑原伸太郎・5,718円) 春川(新座・3,000円…身障者福祉センターへ) 松海寿司お客一同(土市・25,779円…つくし園へ) 根津ツヤ(田中町西・6,000円…つくし工房へ)

歳末たすけあいへ＝岡村建治(北新田2・1,000円) 佐藤昇(岩野・3万円) 庭野日敬(東京都・100万円) 県立十日町病院職員一同(21,533円) 十日町織労文化活動委員会(23,000円) 十日町機械工業会(泉町・8,000円) 柳美佐伝互助会美伝会(37,000円) 長助お客一同(田中町本通り・14,864円) 一鶴(神明町・10,110円) ボーイスカウト十日町一団(10,916円) 匿名(4,000円)

雲仙普賢岳災害義援金へ＝イトマンジェム(株)・イトマンジェム加工(株)(12,669円)

地域福祉基金へ＝1月15日現在: 62,257,605円 小宮山弥(慶地・3万円) 野田スミイ(春日町2・3万円) 山本老人会(代表福崎儀八郎・1万円) 立正佼成会十日町教会(青年部代表小林延匡・55,721円)

公民館へ＝吉田正三(昭和町3)

特別養護老人ホーム「三好園」へ＝酒井喜一(吉田山谷・5,000円) 岩田栄十郎(中町・1万円) 高橋実(栄町・5万円他) 新潟川西農協婦人部(川西町・3万円) 川西町社会福祉協議会(3,000円他) 十日町市・中魚沼郡仏教会曹洞宗第八教区(1万円) 匿名(1万円) 近藤富雄(岩野・石けん2箱他) 岩田クラ(中条新田・雑布60枚) 庭野トクヨ・重野サダ(学校町1・田中町本通り みかん20kg) 波間礼治(四日町3・作業療法材料) 山口良男(為永・タオル20本) 生越

忠平(上新田3・みかん10kg) 山田竹松(新光寺・野菜8kg) 上村良平(土市3・みかん10kg) 若草会(ヘアブラシ他) 日本たばこ産業(株)長岡営業所(たばこ1,000本) 川崎工務店(田中町西・砂糖50kg) ぬりぎ仏壇店(本町4・タオル54本) 匿名(タオル52本)

米の消費拡大標語入賞者

市報9月号で募集した標語の市内の応募は、16人34点でした。応募総数は、34人89点で十日町市からは次の標語が入賞しました。

■優秀賞 「あたたかい お米のご飯で なごむ夜」 高橋日出丸さん(稲荷町3丁目本通り)

〈お詫びと訂正〉市報1月10日号の第2回妻有文化賞の記事中、演親会代表の阿部忠敏さんの氏名が間違っていました。訂正してお詫びいたします。

楽しもうスポーツ・つくろう健康 体育課(総合体育館内 ☎52-4377)

2月 おもなスポーツ行事予定

期日	行事名	会場	主催/主管
2(日)	第21回市民スキー選手権大会	市民スキー場・デビッドスリット・コース	市教育委員会・スキー協会
2(日)～	ジュニアサッカー教室	総合体育館	市教育委員会
4～(火)・(木)	トレーニング&フィットネス	総合体育館	市教育委員会
9(日)	市民インドア軟式庭球大会	総合体育館	軟式庭球連盟
	第16回雪まつり協賛スキー大会	上越国際清津スキー場	十日町スキークラブ
15・16(土)・(日)	第7回十日町4時間トライアルレース	市「クロスカン・リレーコース」	中条地区振興会
16(日)	第43回十日町雪まつり第3回ツマリアンボール大会	十日町高校グラウンド	雪まつり実行委員会
20(木)	郡市中学校新人スキー大会	市民スキー場・市「クロスカン・リレーコース」	中体連
21(金)	市内小学校新人スキー大会	市民スキー場・市「クロスカン・リレーコース」	小体連
23(日)	グリーンテニス杯インドアダブルス大会	総合体育館	テニス協会
27(木)	たいしのスポーツ教室	総合体育館	市体育指導委員会

第7回十日町4時間トライアルレース ジャパンクロスカントリースキーレース

- と き 2月15日(土)・16日(日)
- ところ 笹山クロスカントリーコース(中条笹山)
- 種 目 個人の部(先着250名)①小学生男女②中学生男女③一般男女④壮年男女(40歳以上)⑤レーシング男女 リレーの部(先着50チーム)①小・中学生②高校生・

一般・レーサー③ファミリー

- 参加費 個人小・中学生…1,500円 個人高校生以上…3,000円 リレー1チーム…6,000円
- 申し込み 「第7回十日町4時間トライアルレース事務局」(中条地区公民館内 ☎52-2748)へ1月30日(木)までに申し込んでください。

2月 体育施設

無料開放日は27日(木)です

- 受付期間 2月1日(土)～18日(火)
- 抽選日(許可証交付) 2月20日(木)

トレーニング&フィットネス

- と き 〈昼の部〉 毎週火曜日の午前9時30分～11時30分
〈夜の部〉 毎週木曜日の午後7時30分～9時30分
- ところ 総合体育館(トレーニング室ほか)
- 内 容 エアロビックダンス、トレーニングマシンを使ったウェイトトレーニング、コンピュータによる体力診断など。
- 用意するもの 運動できる服装でおいでください。
- 受講料 テキスト代1,000円、コンピュータ診断料1回につき300円

第24回 十日町アルペンスキー選手権大会 第16回 雪まつり協賛スキー大会

- と き 2月9日(日)
競技開始: 午前10時
- ところ 上越国際清津スキー場
- 種 目 大回転
- 組 別 男子: ①小学低学年②小学高学年③中学生④高校生⑤一般⑥ママさん 幼児: 小学校入学前の男女
参加費 1,000円
申し込み 十日町スキークラブ本部(明石町 ☎57-2493)へ参加費を添えて1月31日(金)までに申し込んでください。

十日町～鉢線バス運行

2月1日から早朝の時間が変更

■十日町発 午前7時02分(7時12分) ■鉢線 午前7時25分(7時35分)
■鉢線 午前7時25分(7時35分) ■十日町着 午前8時03分(8時13分)
()は変更前 ※各停留所とも時間変更となりますのでご注意ください。

トイレで……

マクト
十実MACT

相談コーナー

- ①交通事故相談 2月3日(月)
- ②定例行政相談 2月14日(金)
- ③巡回内職相談 2月21日(金)
時間：午前10時～午後3時
- ④高齢者職業相談 毎週月曜日～土曜日 午前9時～午後4時(土曜正午、第2・4土曜は除く)
会場：高齢者職業相談室

法律無料相談

弁護士による法律相談を行います。法律関係の問題でお悩みの方は、お気軽にご利用ください。

- とき 2月20日(木)午後1時30分～4時(1人30分間5人程度)
- ところ 市役所市民相談室
- 相談員 倉重安雄弁護士
- 申し込み 電話で市民課(☎内線143)へ予約してください。多数の場合は先着順となります。

テレホンサービス



- ◎十日町観光情報 ☎57-0500
雪まつり情報
- ◎妻有の民話 ☎57-0300
2/3～9 狸のばばじり
2/10～16 熊石権現
2/17～23 金剛童子の社とナンジャモンジャの木
2/24～3/1 姉如来
- ◎妻有の歴史 ☎57-1000
2/1～29 雪まつり
- ◎くらしのダイヤル ☎025-285-7000
2/3～10 2月は省エネルギー月間です
2/10～17 防水スプレーの試買テスト結果より
2/17～24 消費生活相談事例
2/24～3/2 引越し業者の選び方
- ◎健康テレホン ☎52-6015
(夕方5時～翌朝8時30分)
月曜日 お酒のいい飲み方
火曜日 運動で効率よくシェイプアップ
水曜日 難病の医療費助成
木曜日 糖尿病を予防しよう
金～日曜日 赤ちゃんの体温

公営住宅入居者募集

- 各内丑市営住宅(鉄筋コンクリート3階建)▶募集=3戸(6畳2室、5畳1室、DK)▶家賃=24,000円(A棟)25,000円(B棟)29,500円(C棟)
- 新座県営住宅(鉄筋コンクリート3階建)▶募集=2戸(6畳1室、4畳半1室)▶家賃=11,800円
- 大黒沢県営住宅(簡易耐火2階建)▶募集=1戸(6畳3室、3畳1室、DK)▶家賃=26,300円
- 四日町市営住宅(本造平家建)▶募集=1戸(6畳1室、4畳半1室)▶家賃=5,300円
- 申し込み 2月5日(木)までに建設課建築住宅係(☎内線266)へ。

4畳半1室)▶家賃=11,800円

■大黒沢県営住宅(簡易耐火2階建)

▶募集=1戸(6畳3室、3畳1室、DK)▶家賃=26,300円

■四日町市営住宅(本造平家建)

▶募集=1戸(6畳1室、4畳半1室)▶家賃=5,300円

■申し込み 2月5日(木)までに建設課建築住宅係(☎内線266)へ。

消費者コラム

新聞の勧誘・契約に関する消費者相談

- 問い合わせ
消費者協会(商工観光課内☎231)へ。

昨年七月一日、訪問販売等に関する法律が改正され、新聞が指定商品として追加されました。新聞は、その勧誘方法、契約等に多くの問題を含んでいましたが、指定対象外であったため、各方面から対象にすべきであるとの要望が寄せられていました。

改正により、訪問販売をする事業者に次のような規定があります。

①訪問販売では、氏名や何を販売しようとするのか明らかにしなければなりません。

②指定商品の販売をしたときは、その内容を記載した書面を消費者に渡さなければなりません。

③指定商品を訪問販売で購入したときは、その書面を受け取った日を含め八日以内は、クーリングオフ(消費者から一方的な解除)ができます。

新聞が、新たに指定商品になってからも、七月以降十月末までに一、〇五〇件の相談があり、その内容は、依然として悪質なものが多いためご注意ください。

2月乳幼児健康診査

事業名	期日	受付時間	対象児
3歳児健診 (3歳6ヵ月児 が対象です)	19日 (木)	午後1時10分 ～1時45分	63年8月 生まれの幼児
1歳6ヵ月児 健診	20日 (木)	午後1時10分 ～1時45分	2年8月 生まれの幼児
4ヵ月児健診 ならびに 育児学級	26日 (木)	午後1時10分 ～1時30分	3年10月 生まれの乳児
10ヵ月児 身体測定	27日 (木)	午前9時30分 ～10時30分	3年4月 生まれの乳児 (胎外でも育 つる乳児)
会場は保健センターです			
※1歳6ヵ月児、3歳児健診の幼児は歯科健診 がありますから歯をきれいにみがいて来てく ださい。(3歳児健診は尿検査もあります) ※4ヵ月健診に来られない人は、小児がん(神 経芽細胞腫)尿検査セットを保健衛生課に取 りに来てください。 ※昭和63年9月生まれの幼児の保護者へ 3歳児健康診査では視聴覚検査を実施します。 3月の健診対象者に検査セット等を送付しま すので、2月15日を過ぎてても届かない人は、 保健衛生課(☎57-3111内線138・139)まで連 絡してください。			

2月の健康相談

会場	期日	時間
保健センター	3・17・24日 の各月曜日	午前9時～ 午後4時
中条公民館	7日(金)	
就業改善センター	13日(木)	午前9時～11時30分
山谷集会所		午後1時30分～4時
羽根川荘	14日(金)	午前9時～午後4時
克雪センター	20日(木)	午後2時～4時
水沢公民館	21日(金)	
川治公民館	25日(木)	午前9時～午後4時
下条公民館	28日(金)	
※血圧が心配、食事療法を知りたい、心に悩み がある、などの方は、どうぞご相談を！ ※健康手帳をご持参ください。 ※住民検診を受け、健康が気になる人もおいで ください。		

2月の休日救急医

2日(日)	大島医院(川原町) ☎52-2957
	上村病院(中里村) ☎63-2111
9日(日)	千手診療所(川西町) ☎68-2034
	津南病院(津南町) ☎65-3161
11日(火)	庭野医院(寿町4) ☎52-2711
16日(日)	中条病院(北原) ☎57-3018
23日(日)	山口医院(下条中央通り) ☎55-2003
	古藤医院(津南町) ☎65-3001

『児童手当』をご存じですか

—平成4年1月1日から改正されました—

■児童手当を受けられる人 ①平成3年1月2日以降に生まれた第1子を養育している人で、所得が一定額未満の人②既に第2子以降に係る児童手当を受けている人について、今までは、「支給対象児童が小学校就学前まで支給」となっていました。改正により支給年齢を段階的に引き下げます。今年の対象は、昭和62年1月1日～昭和62年12月31日生まれの児童で、満5歳の誕生日まで支給されます。また、昭和63年1月1日～昭和63年12月31日生まれの児童については平成4年12月分まで支給されます。

■児童手当の月額 第1子・2子は5,000円、第3子以降は10,000円

■受給に必要な手続き 受給資格があると思われる人で、まだ児童手当の支給を受けていない人は、次のものを持参して早めに手続きをしてください。①健康保険証②印鑑③養育者(父親)の口座のわかるもの。(公務員、教員の人は各所属庁へ申請)

■10月～1月分の手当を振り込み 平成3年10月分～平成4年1月分を、2月10日(月)に指定の口座に振り込みます。

■問い合わせ 市民課年金係(☎57-3111内線144・145)へ。

戦没者等の遺族の皆さんへ

—請求期限は平成4年6月27日です—

公務扶助料、遺族年金等を受給していた人が、昭和60年4月1日から平成元年3月31日までの間に受給資格を失った場合、残された遺族に対して、特別弔慰金として額面18万円、6年償還の国債が支給されます。

なお、第4回までの特別弔慰金の

支給対象となった場合は対象となりません。

■手続き、問い合わせ 未請求の人は期限内に市社会福祉事務所援護係(☎57-3111内線132)で手続きをしてください。

ご利用ください—交通遺児育成資金

交通事故で一家の働き手が亡くなったり、重度の後遺障害などで生活にお困りの家庭を対象に、赤ちゃんから中学卒業までの子供さん本人に育成資金を無利子で貸し付けます。

■貸付金額(無利子)

▶一時金:14万円▶月額:17,000円▶入学支度金:39,000円(小・中学校入学時)

■返済期間 中学卒業から1年据え置いた後、20年以内の均等払い。

(高校、大学等への進学者は卒業まで返済が猶予されます)

■申し込み 随時受け付けします。

＜重度後遺障害者に介護料を支給＞

■金額 ▶入院日額:4,000円

▶自宅療養日額:2,000円

■申し込み・問い合わせ 自動車事故対策センター新潟主管支所(〒950新潟市新光町6-4 ☎025-283-1141)へ。

献血車

受付時間:午前10時～正午
午後1時～3時

全血献血

16日(日) 市役所(雪まつり協賛)

甘酒、コーヒーの無料サービスを行います。

※ただ今、二十歳の献血キャンペーンを実施中です。冬期は血液が不足します。16歳から64歳まで献血ができますのでご協力ください。

よし歯のないよい歯の子

12月の3歳児健診を受けた子31名

よし歯の子	住所	保護者
木村和也	(昭和町1)	秀行
湯沢都美	(本町1上)	一彦
和田早佑実	(尾崎)	悦男
尾身綾子	(旭ヶ丘)	清一
大島辰則	(上原)	淳二
小林美南子	(城之古1)	茂
丸山果香	(城之古東町)	俊夫
丸山正樹	(小泉3)	正栄
水落知代	(上新田2)	正明
上村かおる	(土市1)	好平